

令和7年9月議会 報告

後援会各位



左の二次元コードを読み取るとスマートフォンをから議会中継をご利用になれます。

令和7年6月議会で村山龍一の一般質問には30名の方々の議場に傍聴においていただきありがとうございました。

今後とも、「聴きます。行動します。実践します。」で行ってまいります。よろしくお願いします。

一般質問（2つ）を行いました。
その内容を抜粋してお知らせいたします。



左の二次元コードを読み取るとスマートフォンをから肥後大津駅周辺まちづくり基本計画をご覧いただけます。

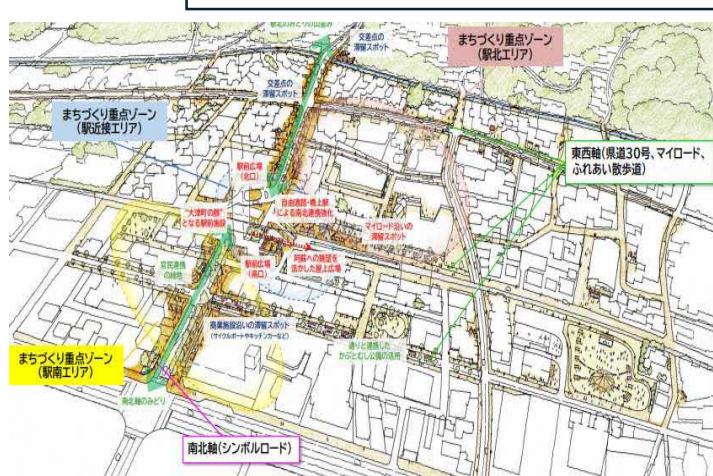
1つ目が、肥後大津駅周辺整備計画について

質問：肥後大津駅は1914年（大正3年）に開業し、昨年で

110周年を迎えた。今回、阿蘇くまもと空港アクセス鉄道が、肥後大津ルートとなりR16年度の開通を目指すと説明があった。

これは、100年に一度のチャンスであると考える。肥後大津駅の整備、駅を抜ける南北道路の整備や駅周辺開発をどのようにしていくのか。南北道路ができないなら西側の踏切を拡幅しないのか。

また、駅周辺の方々に説明を行う予定はないのか。



町答弁：肥後大津駅周辺の整備は、肥後大津駅周辺まちづくり基本計画の中で空間像や施設の機能を整理し、経済効果や住民生活の向上につなげ、空港アクセス鉄道通を見据えた計画です。

南北道路は空港アクセス鉄道の詳細ルートの決定後検討し、西側の踏切は駅周辺整備計画の中で整備等の調査を行います。今回の駅周辺整備は、10年間の開発計画で、将来の可能性として区画整理事業も見据えています。

駅周辺への説明はまちづくり懇談会の中で説明します。

(2) 老人福祉センターについて

質問：大津町老人福祉センターは、1990年（平成2年）に現在の場所に移転開設し、建築から35年が経過している。施設の老朽化や現在の機能性に欠けるなどの話を聞くが、建て替えや子どもから高齢者までを対象とした総合福祉センターにするなど多面的な施設にするのか。現在の場所から移転をするのか。どのように考えているのか。

町答弁：老人福祉センターは、直近での大規模改修は見送り、将来の施設のあり方を検討し、総合福祉センターとして整備を検討します。

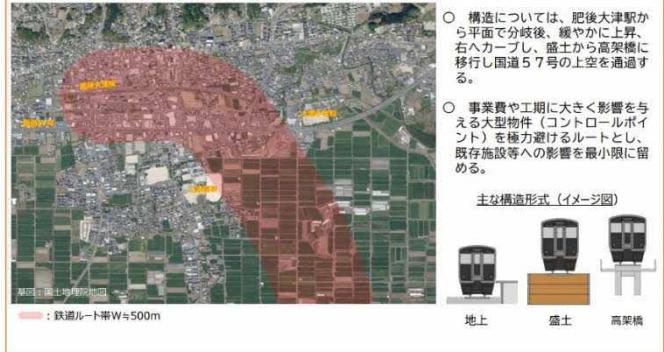
(3) 大津中央公園について

質問: 大津中央公園は2012年(平成24年)に大津町中央公園としてオープンした。中央公園は、町の中心部に位置し、子育て検診センターと連携し、子どもたちが安心安全に遊べる場であり、世代間を超えた町民の交流と憩いの場であり、防災機能を確保した防災広場である。今回、阿蘇くまもと空港アクセス鉄道のルートになると思われるが、中央公園の代替地や代替えの機能をどうするのか。

町答弁: 大津中央公園は、空港アクセス鉄道の詳細ルートは未確定ですが、機能の維持が必須と考えています。

熊本県HP 空港アクセス鉄道に係る鉄道概略設計調査結果概要
【整備ルート絞り込み案】より抜粋

4 分岐部(肥後大津駅)付近の概要図



2つ目が企業誘致のための用途について

質問: 大津町は1975年(昭和51年)に町内全域が、都市計画区域となった。

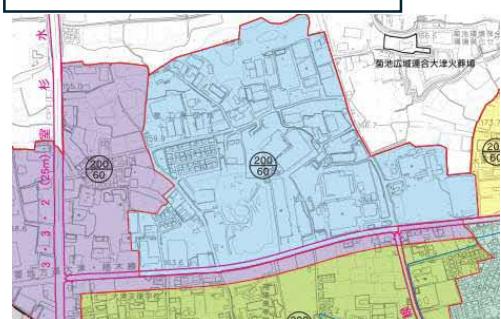
用途地域の中で、室工業団地は、工業地域であるが、住宅は建築できるため、工場の隣に住宅が建築され、操業に支障がある企業も出てきた。また、住宅密集地に工場があったので、郊外に工場を移転したところ、近隣に住宅が建ったので、操業に支障をきたしている。

用途地域外では、工場を建設したが、近隣に住宅が建ち、近隣の住宅から苦情を言われて操業に支障がでてきているなど、企業の方々からの声を聞く。安心して企業が操業できる環境を作るのが町の責任であると考える。また、住宅を建てた方も、安心して住めるところに住宅を建設できる状況にしないといけないと考える。

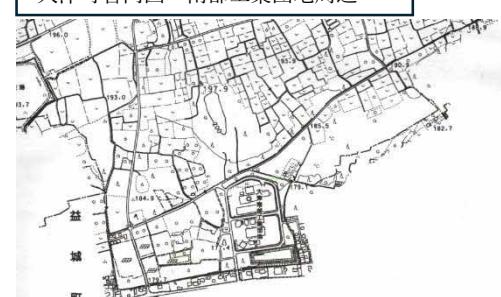
今後、特別用途地区や特定用途制限地域を設定して、企業活動に支障がないような地域をつくっていくのか。

町答弁: 特別用途地区や特定用途制限地域は、設定ありきでなくフラットな状態で整理し、多様な意見も伺い、都市マスタープランの改定の中で検討します。

大津町都市計画図 室工業団地周辺



大津町管内図 南部工業団地周辺



村山龍一後援会会長 今村達也
お問い合わせ先 村山龍一 後援会事務所
☎ 090-1340-7892

後援会事務連絡

